

卒業おめでとう!

大きな夢に向かって  
飛びたとう!



# みしま議会だより

No. 200

令和5年5月発行

発行 / 大沼郡三島町議会

編集 / 議会広報編集委員会

〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下350

☎0241-48-5588

E-mail: gikikai@town.mishima.fukushima.jp

## 3月定例会

- 3月定例会のあらまし ..... P2
- 一般質問  
～議員が町政をただす～ ..... P5
- 三島町の明日について ..... P9
- 議会の主な動き ..... P12

# 3月定例会のあらまし

3月定例会は8日から14日までの7日間を会期に開催され、1件の条例の制定、5件の一部改正条例、指定管理者の指定2件の他、令和4年度一般会計及び特別会計補正予算、令和5年度一般会計及び特別会計予算など、町長より提出された議案を審議し、すべて原案通り可決しました。

併せて、議員提出議案として「三島町議会の個人情報の保護に関する条例」を全会一致で可決しました。

## 【議決結果一覧と条例改正等の主な概要】

議案番号	議案名等	結果
2	三島町個人情報保護法施行条例 ・「個人情報の保護に関する法律」の一部改正に伴い、全国的な共通ルールが定められたため、現行条例を廃止し新たな条例を定める	可決
3	三島町情報公開及び個人情報保護審査会条例等の一部を改正する条例 ・三島町個人情報保護法施行条例施行に伴う、関係条例の文言の整理	可決
4	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例 ・地方公務員の定年延長（60歳→65歳）に伴う、「三島町職員の定年等に関する条例」の一部改正	可決
5	三島町まちづくり基金条例の一部を改正する条例 ・「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」の施行に伴う文言の整理	可決
6	三島町国民健康保険条例の一部を改正する条例 ・出産育児一時金を「40.8万円」から「48.8万円」に引上げる	可決
7	三島町生活工芸館設置条例の一部を改正する条例 ・木工機械使用料を1台ごとから時間制に変更。新たに導入した陶芸機械の使用料も定める	可決
8	指定管理者の指定（早戸交流拠点施設：早戸温泉つるの湯） ・令和5年度からの指定管理者として、早戸温泉つるの湯企業組合を再指定	可決
9	指定管理者の指定（三島給油所） ・令和5年度からの指定管理者として、桐の里産業㈱を再指定	可決
10	令和4年度三島町一般会計補正予算	可決
11	令和4年度三島町国民健康保険特別会計補正予算	可決
12	令和4年度三島町簡易水道事業特別会計補正予算	可決
13	令和4年度三島町路線バス事業特別会計補正予算	可決
14	令和4年度三島町農業集落排水事業特別会計補正予算	可決
15	令和4年度三島町介護保険特別会計補正予算	可決
16	令和4年度三島町戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算	可決

議案番号	議案名等	結果
17	令和4年度三島町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決
18	令和5年度三島町一般会計予算	可決
19	令和5年度三島町国民健康保険特別会計予算	可決
20	令和5年度三島町簡易水道事業特別会計予算	可決
21	令和5年度三島町路線バス事業特別会計予算	可決
22	令和5年度三島町農業集落排水事業特別会計予算	可決
23	令和5年度三島町介護保険特別会計予算	可決
24	令和5年度三島町戸別合併処理浄化槽事業特別会計予算	可決
25	令和5年度三島町後期高齢者医療特別会計予算	可決
議1	議員提出議案 三島町議会の個人情報の保護に関する条例	可決

### 【令和4年度補正予算】

(単位：千円)

会計区分	補正前予算	補正額	補正後予算
一般会計	2,836,600	△74,900	2,761,700
国民健康保険特別会計	207,330	△1,669	205,661
簡易水道事業特別会計	152,240	△884	151,356
路線バス特別会計	32,000	△1,300	30,700
農業集落排水事業特別会計	36,797	731	37,528
介護保険特別会計	496,576	△28,689	467,887
戸別浄化槽特別会計	46,051	915	46,966
後期高齢者医療特別会計	36,780	△577	36,203

※令和4年度一般会計・特別会計補正予算は、ほとんどが整理予算で減となり、新たな事業等はありません。

### 【令和5年度当初予算の額】

(単位：千円)

会計区分	令和5年度予算額	令和4年度予算額	対前年比
一般会計	2,986,000	2,599,700	114.9%
国民健康保険特別会計	189,485	190,631	99.4%
簡易水道事業特別会計	218,507	144,584	151.1%
路線バス事業特別会計	35,000	32,000	109.4%
農業集落排水事業特別会計	36,570	35,002	104.5%
介護保険特別会計	449,075	451,843	99.4%
戸別合併処理浄化槽事業特別会計	45,154	44,274	102.0%
後期高齢者医療特別会計	36,559	35,434	103.2%

## 【令和5年度 重点事業】

第五次三島町振興計画に沿った、今年度の重点事業は以下の通りです。

### 暮らし関係

地区支援事業や、健康促進事業、若者交流事業、教育等の暮らしに根差した事業を進めてまいります。

・ケーブルテレビ放送設備更新	102,850千円
・只見線鉄道施設等維持管理運営費	4,254千円
・地区支援事業補助金	5,000千円
・特定地域づくり事業協同組合補助金	5,000千円
・住宅用太陽光発電システム設置補助金	1,000千円
・空き家・住宅改修費等補助金	12,600千円
・移住支援金給付事業	1,600千円

・健康ポイントカード事業	270千円
・活動量計活用事業	808千円
・活動量実態調査事業	2,771千円
・町民センター空調設備改修	6,776千円
・トレーニング教室事業	600千円
・世代間交流促進事業	800千円
・結婚応援事業	200千円
・学校給食費補助	3,468千円
・道路維持・除雪費	73,665千円
・広域市町村圏整備組合衛生費負担金 (ごみ処理)	19,363千円
・広域市町村圏整備組合消防費負担金	69,766千円

### 経済関係

農林業、商工業等の町の経済活性化に向けた事業を進めてまいります。

・農業産学官連携地場産品販路拡大事業	2,000千円
・有害鳥獣防護柵等設置事業補助金	5,000千円
・狩猟免許取得等補助金	600千円
・農業法人運営支援事業(桐の里産業株)	10,000千円
・食鳥処理施設整備事業	319,100千円
・ふくしま森林再生事業	30,200千円
・森林環境譲与税	17,399千円

・桐の里商品券事業	8,100千円
・企業支援・雇用促進事業補助	3,500千円
・観光交流促進事業(観光協会委託事業)	11,803千円
・美坂高原星空活用事業	1,111千円
・会津宮下駅只見線マルシェ企画運営事業	2,200千円
・会津宮下駅州等ナイトタイムエコノミー推進事業	3,417千円
・会津宮下駅周辺公園等整備実施設計	4,132千円
・観光交流館イベント広場整備	11,000千円

### 文化関係

地域の文化に根差した事業を進めてまいります。

・地域文化継承事業	400千円
・荒屋敷遺跡出土品保存処理	1,501千円
・町史編さん事業	3,831千円

### 環境関係

生活のための環境整備事業を進めてまいります。

・SS整備(ガソリンスタンド)事業	316,371千円
・軽油配送用ローリー車	10,000千円
・地区集会所等エアコン設置	3,000千円
・みしまテレビ放送業務	9,618千円

# 一般質問

## ～議員が町政をたずね～

3月定例会では2人の議員が一般質問を行い、町政全般について活発な議論を交わしました。(5頁～8頁に掲載)

一般質問議員		質問事項	頁
1	8番 大竹 克昌	三島町消防団について	6
2	3番 五十嵐 健二	三島町地域循環共生圏事業について	7

※一般質問とは…議員が町の将来に対する方針や、執行機関の政治姿勢を明らかにし疑問点等を質します。また、議員自ら政策の提言を行います。

三島町議会は1人60分の持ち時間の中に質問答弁を行います。



# 三島町消防団について



大竹 克昌 議員

**問** 近年、火災、自然災害、事故等、様々なものが相次いで発生している。地球環境の変化が背景にあるとも言われており、三島町においても、火災災害の様相が変わってきたように思う。

このような中で、三島町消防団の皆様が地域の安心安全を守るため、日夜献身的なご尽力にたいして、心から敬意と感謝を申し上げます。

その消防団にとって問題となっているのが、団員の確保や高齢化、装備の改善、基本的な活動環境の改善ではないかと思う。そのよう

な点から、次の3点について伺う。

① 行政は団員募集のPR等を行っているのか。

② 消防装備については、団員の意見も取り入れ、万全か。

③ 消防団員の高齢化、減少を踏まえ、今後の消防団についての行政の考えを伺う。

**答** 町長 ① PR等は特に行っていないが、若い世代の消防団加入は各地区でおおむねなされていると推測する。

しかし各班において、年度末ごろになると入団の勧誘を行っていることから、今後は消防団員の確保に向け、町全体として幅広く広報等での募集、PR等を行っていききたい。

② 個人装備品としては、平成24年度に火災

災害時の団員の安全確保と意識高揚のため活動服一式を導入した。消防団としては、各班の消防車両等をおおむね20年を目安に順次更新している。災害時

等活動用資機材は、平成25年度に総務省消防庁より小型動力ポンプ付救助資機材搭載車の無償貸付けを受け、宮下班へ配備した。また



三島町消防団春季検閲式

資材としてライフジャケットを各班へ配備している。情報通信機材としては、無線機を各班消防車両へ搭載し、また役場内に消防団用の携帯用無線機トランシーバーを保有している。今後も、消防装備品の充実強化を図り、再度、消防施設点検等を実施し、各班の要望等を確認しながら対応していく。

③ 人員不足により一部班の活動に支障を来している状況にあり、組織全体の見直しが必要と考える。今後も、町と消防団が一体的に協議しながら、新たな組織づくりに向けて進めていきたい。

**再質問**

**問** 今まで行政はチラシ等で団員募集のPRを行っていないが、PRは募集人員、報酬や活動服一式の配

給など詳細な内容を掲載すると共に町内の事業者に向けても行うべきである。

**答** 総務課長 町内の事業者者にPRし、ご理解とご協力をいただきながら、消防団、消防活動に参加してもらえる取組を検討していく。

**問** ドローンは様々な場所で使え、また災害時の調査やイベント等でも使えることから、以前一般質問した。町の方針としては予算等難しい面があるとの答弁であった。その後、ドローン導入を検討したのか。

**答** 総務課長 導入しうになるのは難しい。今年度改めて導入について消防団や役場も含めて、協議する場を設けたい。

**問** 三島町単独で保有が難しいなら、広域消防または三島町、金山町、昭和村の三町村でドローン1台を持つような話を整備組合の管理者会議の中で出しているかどうか。

**答** 町長 三島町のよ  
うな山間部においてはドローンの必要性は承知している。各消防署にドローンを配備できないか広域組合で話をしてみる。操縦には免許取得等が必要なので、それらも含めて検討したい。

**問** 役場職員も多数消防団に入っているが、今のところ幹部にはなっていない。幹部になってももらえる団員

**答** 総務課長 役場職員は、災害等の際は行政の組織として行動するため、消防団の幹部にはなっていないが、少ないので、役場職員が幹部になることはできないか。

**問** 他の市町村において簡単に着れるシヤケット等を配給して

**答** 総務課長 各隣接町村を確認し検討したい。

## 三島町地域循環共生圏事業について



五十嵐健二 議員

りに目を向けていたが、これからは地域から出ていくお金をどうしたら減らせるかに変わってきている。この事業によってどのような町にしていくのか伺う。

**再質問** この事業は町全体のことを考えて進めているのか。

**答** 地域政策課長 令和3年度の町施設全体の灯油代は623万7千円、電気代は3千98

**問** 町施設の合計金額ではない。令和4

年度の電気代は3月を除いても合計が3千42万2千819円。確認したいのは町全体の光熱費

**問** 三島町地域循環共生圏推進協議会規約の中に『森林資質を活用して再生エネルギー事業を推進することによって、森林の循環、再生エネルギーによる地域内循環、地域内連携による経済の循環をはたし…』とあるが、今まではどうやってお金を持つてくるのか

**答** 町長 行政、森林所有者、民間事業者が一体となり事業を実施することによって脱炭素社会を実現する地域循環共生圏の形成をめざす。木質バイオマスエネルギー施設整備と運営組織の設立により、外部エネルギー購入費を少しでも減ら

**問** 町全体で購入しているエネルギーの費用、暖房用の燃料費は把握しているのか。



木質バイオマス小型発電設備

である。

**答** 地域政策課長 町  
全体の光熱費は把握していない。

**問** おおよそ数億円の金額が町から出ているものと考ええる。町全体のエネルギー購入費、暖房用の燃料費を減らしていくという考えで進めている事業と理解して良いのか。

**答** 地域政策課長 こ  
の事業の一番大きな部分は、森林整備という形になければと考えている。

**問** 地域循環共生圏事業は、出ていくお金を少なくする事業ではなく森林整備のための事業なのか。

**答** 地域政策課長 町  
の森林が整備されないに進まないという部分もあり、それを地域資源として捉えてどう活用していくかとい

う部分の事業としてスタートした。

**問** 森林整備の事業であるなら林業の仕事ではないのか。

**答** 地域政策課長 森  
林資源の活用という部分で進めている。

**問** この事業は町で行う地消地産、すなわち町で消費しているものを町で生産する事業だと考える。特にエネルギー問題は町で考えなければならぬ大きな課題だと考える。

**答** 地域政策課長 令  
和4年度は熱供給型の部分で協議し、今後大きな施設に関しては設備を導入して、木質森林資源を活かした熱供給を検討している。

**問** 熱供給に関する事業は単年度事業ではない。そのことに対する積算を行っている

のか。

**答** 地域政策課長 採  
算性が取れるということをベースに、供給できる設備と組織体を作ることができないか検討している。

**問** 広報みしま2月号の「地域循環コラム」の中で次のようなことが書かれていた。『町の産材を使用すれば、お金は町内に留まり、森林資源の利用は、森林整備の促進や環境保全など様々な波及効果が考えられ、これらの波及効果を可視化していく』と。まさしく町民に説明する上で、目に見える形での説明は必要である。

**答** 地域政策課長 細  
かにシミュレーションしながら、町民との対話あるいは議員の皆さんと協議しながら良い方向に持っていきたい。

**意見** 三島町は自己財源が非常に少なく、交付金など外部からのお金に頼る部分が非常に大きい。この事業は町から出ていくお金を少しでも減らそうという考えで進めているものと思う。そう考える

と出ていくお金を少なくすれば、町にとっては少しずつ力になってくる。エネルギーの地消地産というものは、これからの町にとって経済的にも大きな力になってくれるものと考えられる。今後進めていく

上で、目に見える状況で進め、町民にとつてわかりやすい事業であつてほしい。



生活工芸館に設置されている「薪ボイラー」



今回は、三島中学校1年生7名（現2年生）が、昨年11月に行われた先輩の3年生の「三島町次世代の議会」を傍聴し、自分たちで思い描いた「三島町の明日」を発表します。



多くの方が訪れる絶景スポット「ビューポイント」

## 三島町を 活気あふれた町に

大竹 薫子

私は将来の三島町について考えたとき、ある一つのことや頭に浮かびました。それは、三島町がもっと「おしゃやかな町」になればよいのではないかとということです。

三島町を訪れた若い人たちが行く飲食店や商業施設、絶景スポットといったら「からんころん」や「只見川橋梁ビューポイント」などです。ですが、よく見ると宮下の町内まで訪れているところをあまり見かけません。「只見川橋梁ビューポイント」からの景色を見ただけで、観光客の方々が帰ってしまうことが多いです。そこで私

は、三島町に空き家を使った森の中のカフェやカタクリなどの廃校舎を使いお店を作るなど「おしゃれな町」になるといいなと思います。そうすれば、ビューポイントで帰ることなく町内にも観光で訪れた人たちを呼べるし、若い人たちも町内まで足を運んでくれると思います。そのためにSNSで町内のお店やイベントの情報を発信するなどして、三島町をより活性化していきたいです。

## 三島町の環境を生かす

栗城花穂

私は、三島町が環境を生かした暮らしができる町になって欲しいと思っています。そのためにも、三島町にたくさんある木材を利用することがいいと考えました。

三島町には、持ち主が誰かわからない山や、放置されて整備の難しくなっている森林がたくさんあります。伐採するだけでは、お金がかかるので、その木を利用して、生活用品など日常で使えるものを作ったり、町の集会所などでは薪

ストーブで伐採した木材を燃料に使ったりすれば、経済も活性化し、石油なども使わない、自然に優しい暮らしができると思います。三島町は美しい自然があり、その自然を生かした文化や伝統もあるので、それらを守りながら、三島町の環境を生かした暮らしができれば良いと思います。

## 自然と人工物の共存共栄について

齋藤翔子

私は、9月に遠足で若松市を訪れました。若松市は、お店などがたくさんあり、とても発展していると感じました。三島町も、ぜひ建物などが増え、人が行き交うにぎやかな町になってほしいと思います。ですが、建物などが増えると自然は崩れてしまいます。そこで私は自然と人工物の共存共栄について考えました。自然を守りながら人工物を増やすには自然を生かした人工物、例えば木を利用したツリーハウスやログハウスなど自然に優しく、心が落ち着く建物

が良いと思います。また、建物でも三島町の高齢者が気持ちよく利用できる場所があると、より良くなると思います。今、町にゴミが増えているのでゴミ拾いをし、それをお金に変えれば、自然を守りつつ、建物を立てるお金が貯められると思います。このようなことを利用し、三島町がもっとより良くなってほしいです。

## 三島町は自然を武器に

鈴木康生

私は将来、多くの人たちに三島町の自然が知られて、人口も増え、経済もより活発になってほしいと思います。そのためには、自然の景色がきれいな有名スポットだけでなく、みんなが目にする整備されていない山などを整備して、美しい景色をつくってみるとい



美坂高原の咲き乱れるヒマワリ畑

がいいと思います。そうすれば、美しい自然のスポットが増えて、観光客の目的も多くなり、より観光客が増えていくと思います。そして、三島町に魅了された人たちが三島町に移住し、人口も増えるのではないかと思います。自然の美しさを武器に、三島町が福島県で有名になり、全国でも名前が知られるようになってほしいです。

三島町にたくさんの観光客が来て経済が活発になると、よりよい三島町にすることができると思います。

## 三島をより良く改善するには

二 瓶 晴

三島町の良いところは、只見川橋梁ビューポイントの景色がきれいなところや、現在まで伝統工芸品が受け継がれているところなどたくさんあります。一方、三島町は人口がとも少なくなっています。そこで私は、三島町の「良いところ」をもっと活用し、若者の人口を増やしていけばいいのではないのかと思います。例えば、三島町の「映えスポット」をもっと発見し、SNSに乗せることで、少しは観光客が増えるのではないのでしょうか。三島町の「映えスポット」は探せばもっと見つかると思います。只見川橋梁ビューポイントの他にも、おいしい食べ物などをPRして観光客を増やせば、三島町はもっと有名になる事がで

きると思います。これから三島町の良いところをたくさん見つけ、観光客がたくさん来る、人気の町にしていくってほしいと思います。

## 三島町の地形を生かして

秦 聖之助

私は、会津若松市に行き、若松市の観光に触れました。若松市には観光地に人が多く集まります。しかし、三島町には観光できる場所が少ないです。三島町も観光でできる場所を増やすべきだと考えました。そこで私は、星のよく見える美坂高原に天文台を建てれば、



美坂高原の星空

星を見にもっと

人が三島町に来てくれ、町の観光も発展していくのではないかと思います。

美坂高原は三島町の中心地である宮下からもそれほど離れていないので三島町に移住して来る人も増えるかもしれないので、人口増加にもつながるかもしれません。このことから美坂高原に天文台を建てれば良いと考えました。

## 三島町を良くするためには

目黒 はな

会津若松市に遠足で訪れ、三島町と比べてみると、三島町には、足りないところがいくつかあると思います。足りないところを補うために、今の三島町の豊かな自然を活かしていけばよいと思います。

三島町に1番必要な物は、コンビニやスーパーなどの食品が買える所や、飲食店、若い人が好むような商業施設だと思います。このようなお店を増やすことで、今ほとんど減少している人口も、少しずつ増えていくと思います。しかし、人口を増やすことだけを重視してしまうと、豊かな自然が消えてしまいます。そこで、建物には、三島町の木材などを利用して商業施設を建設すれば有効活用できると思います。

沢山の人が住みやすいと思えるような、三島町になるように、新しいことに取り組んでほしいと思います。

## 議 会 の 主 な 動 き

### ▶ 2023年2月 ◀

- 7日(火) 三島町交通安全合同祈願祭 (議長)
- 8日(水) 第1回議会臨時議会
- 10日(金) 広域市町村圏整備組合議会  
(～20日、広域圏議員)
- 22日(水) 議会全員協議会 (令和5年度議案説明等)
- 25日(土) 若松三島会総会 (会津若松市)
- 27日(月) 議会運営委員会  
福島県町村議会議長会定期総会  
(福島市、議長)  
両沼地方町村議会議長会臨時総会  
(福島市、議長)

### ▶ 2023年3月 ◀

- 1日(水) 三島町生活工芸品展審査会 (議長)
- 8日(水) 第1回議会定例会 (～14日)
- 13日(月) 三島中学校卒業式 (議長)
- 17日(金) 三島町生活工芸品展表彰式 (議長)
- 18日(土) 全国編み組工芸品展表彰式 (議長)
- 23日(木) 三島小学校卒業式 (議長)
- 25日(土) 三島保育所満了式 (議長)
- 31日(金) 両沼地方町村議会議長会臨時総会  
(会津坂下町、議長)  
両沼地方町村議会議長会監事会  
(会津坂下町、議長)

### ▶ 2023年4月 ◀

- 4日(火) 三島保育所入所式 (議長)  
教職員着任式 (議長)
- 6日(木) 三島小学校入学式 (議長)  
三島中学校入学式 (議長)
- 11日(火) 第2回議会臨時会  
月例議会全員協議会  
議会運営委員会
- 12日(水) 両沼地方町村議会議長会臨時総会  
(会津坂下町、議長)
- 14日(金) 広報編集委員会  
三島町老人クラブ連合会総会 (議長)
- 21日(金) 会津総合開発協議会定例会総会  
(会津若松市、議長)  
会津総合開発協議会会津若松方部定例会総会  
(会津若松市、議長)
- 25日(火) 福島県立川口高等学校桐径会役員会 (議長)
- 26日(水) 三島町生活工芸アカデミー開講式  
(議長、副議長)
- 27日(木) 三島町戦没者遺族会総会 (議長)
- 30日(日) 三島町消防団春季検閲式 (議長、副議長)

## 議会に傍聴においでください

6月議会は **6月中旬** に開会予定です。

議会傍聴の手続きは簡単です。役場2階傍聴席入口で住所と名前を書きだけです。

## 編集後記

今年の冬は例年になく降雪が少なく、雪解けとともに、桜の開花も早くなりました。

新型コロナウイルス感染症も五月八日から第五類に変更されますが、感染症そのものが終息するにはまだ時間を要すると思われれます。町民の皆さんもくれぐれも感染しないように、体調管理には十分に注意してお過ごしください。

我々議員の任期も残り一年となりました。日頃より町議会にご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げますとともに、議会人として町の発展のために努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

農作業等も始まります。町民の皆様のご多幸ご健康をお祈り申し上げます。

矢澤 昇

### 議会広報編集委員会

- 編集委員長 二瓶 俊浩
- 編集副委員長 矢澤 昇
- 編集委員 五十嵐 健二
- 菅 大竹 克昌